重郎右衛門清水（じゅうろうえもんしみず）

鶴岡市大網

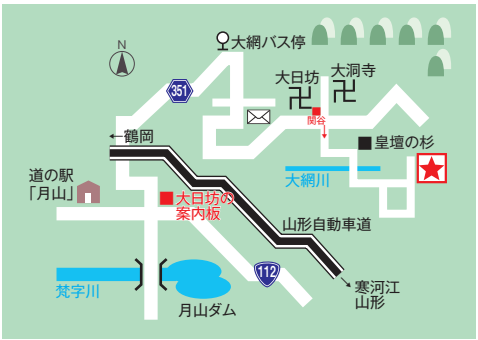
〔管理者〕遠藤重郎右衛門 〔保全団体〕遠藤重郎右衛門、関谷地区

ポイント

大網地区の「大日坊」先の関谷集落にある。昔から良質の水が大量に湧き出し、村人や旅人の喉を潤した。江戸時代には、庄内藩の酒井忠器が参勤交代で江戸へ向かう際、この水を献上し、「大変おいしい」とお褒めをいただいたとされている。

関谷集落はこの清水を中心に家屋が建てられたが、地滑り被害が相次ぎ、その多くは移転し現在の戸数になった。また、この地域は地下水を抜き取る地滑り対策工事により、他に数多くあった湧き水が減ってしまった。この清水は水量が減少してしまったが、現在でも冷たい水が湧き続けている。

アクセス

（北緯38.587507°、東経139.912370°）

道の駅「月山」から山形方面に１㎞程進み、大網方面に左折する。県道351号を2.5㎞程進むと関谷集落の標識がある。そこを右折し、さらに900ｍ程道なりに進むと「重郎右衛門清水」がある。